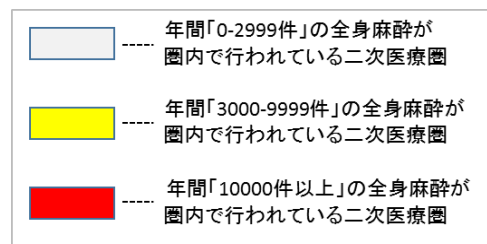
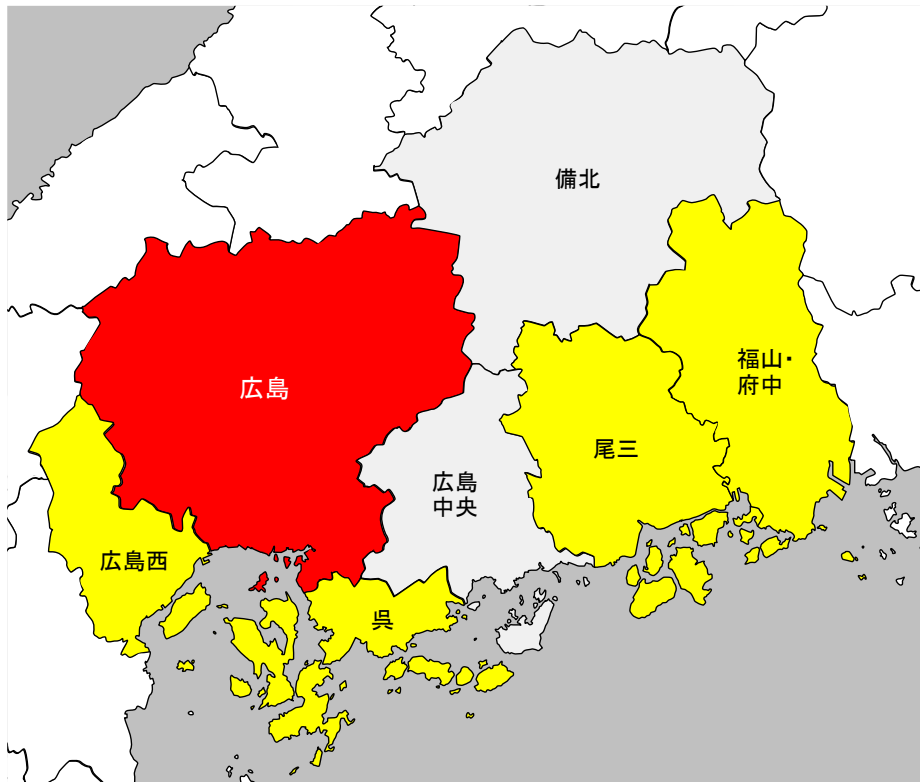


# 34. 広島県



目次

広島県	34	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	34	-	7
1. 広島医療圏	34	-	19
2. 広島西医療圏	34	-	23
3. 呉医療圏	34	-	27
4. 広島中央医療圏	34	-	31
5. 尾三医療圏	34	-	35
6. 福山・府中医療圏	34	-	39
7. 備北医療圏	34	-	43

# 34. 広島県

## (広島県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 広島県は、総人口約2,800千人(2020年)、面積8,480km<sup>2</sup>、人口密度は330人/km<sup>2</sup>である。

\*人口の将来予測： 広島県の総人口は2030年に2,689千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に2,429千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の427千人が、2030年にかけて527千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には495千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 広島県の一人当たり医療費(国保)は412千円(偏差値59)、介護給付費は270千円(偏差値52)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が50(病院医師数48、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は54とやや多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は52で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は53とやや多い。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は54と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値52と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 広島県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、43,105人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が24,570床(偏差値51)、高齢者住宅等が18,535床(偏差値51)である。介護保険施設、高齢者住宅等とも全国平均レベルである。また、介護職員(介護施設等)の合計は、36,131人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設58、介護医療院56、有料老人ホーム46、軽費ホーム50、グループホーム54、サ高住55である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値63と多く、在宅療養支援病院は偏差値54とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値54とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、5,010人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

## 2. 推移

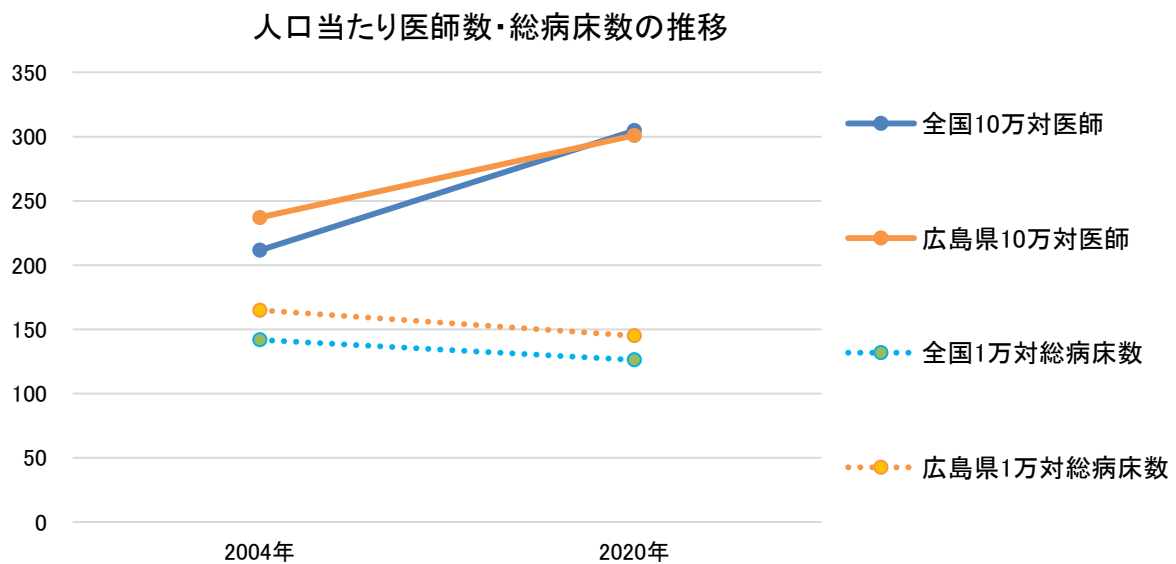
### 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は262(人口10万人当たり9.1病院(全国平均7.1)偏差値55)であったが、2020年に237(人口10万人当たり8.5病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で25病院が減少した。

2004年の診療所数は2,615(人口10万人当たり91診療所(全国平均76)偏差値57)であったが、2020年に2,533(人口10万人当たり90診療所(全国平均81)偏差値55)と、82診療所が減少した。

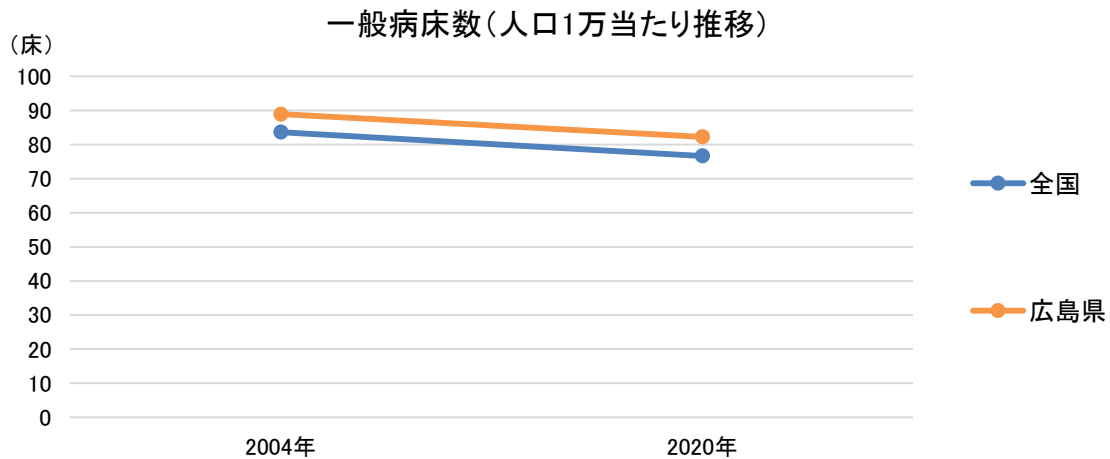
2004年の総病床数は47,459床(人口1万人当たり165(全国平均142)偏差値54)であったが、2020年に40,615床(人口1万人当たり145(全国平均126)偏差値53)と、6,844床の減少、率にして14%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は6,821人(人口10万人当たり237人(全国平均212人)偏差値53)であったが、2020年に8,426人(人口10万人当たり301人(全国平均305人)偏差値50)と、1,605人の増加、率にして24%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



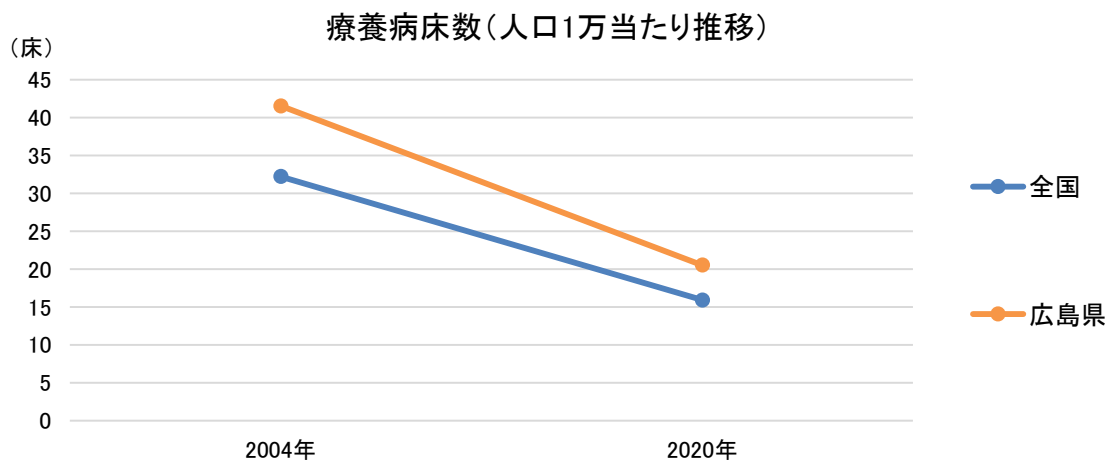
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は25,575床(人口1万人当たり89(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に23,033床(人口1万人当たり82(全国平均77)偏差値52)と、2,542床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は11,988床(75歳以上1,000人当たり42(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に8,773床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均16)偏差値55)と、3,215床の減少、率にして27%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資\_図表 34-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
広島県	2,800	12位	8,480	11位	330.2		29%
広島	1,367	49%	2,506	30%	545.4	大都市型	26%
広島西	140	5%	568	7%	247.3	地方都市型	32%
呉	237	8%	454	5%	521.5	地方都市型	36%
広島中央	228	8%	797	9%	285.9	地方都市型	26%
尾三	237	8%	1,035	12%	228.9	地方都市型	37%
福山・府中	507	18%	1,096	13%	462.5	地方都市型	30%
備北	84	3%	2,025	24%	41.6	過疎地域型	39%

出典 <人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月  
<面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月

資\_図表 34-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
広島県	2,800	2,689	2,429	427	527	495	-4%	-10%	23%	-6%
広島	1,367	1,347	1,255	183	239	243	-1%	-7%	31%	2%
広島西	140	136	124	22	30	28	-3%	-9%	36%	-7%
呉	237	205	161	47	49	38	-14%	-21%	4%	-22%
広島中央	228	219	200	31	38	38	-4%	-9%	23%	0%
尾三	237	212	171	47	53	43	-11%	-19%	13%	-19%
福山・府中	507	497	459	79	97	89	-2%	-8%	23%	-8%
備北	84	73	58	19	21	17	-13%	-21%	11%	-19%

出典 <人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月  
<人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月

資\_図表 34-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり医療費 (国保のみ) (単位:千円)			入院費 (単位:千円)			入院外+ 調剤 (単位:千円)			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
広島県	412	59	1.064	164	55	1.083	218	61	1.046	270	52
広島	416	60	1.090	159	54	1.059	226	65	1.104	269	52
広島西	405	57	1.017	163	55	1.037	213	58	0.993	236	42
呉	467	71	1.115	200	66	1.207	234	70	1.042	252	47
広島中央	395	55	1.030	165	55	1.092	202	51	0.978	253	47
尾三	419	60	1.029	174	58	1.082	217	60	0.991	284	56
福山・府中	377	51	0.992	152	52	1.013	199	50	0.974	273	53
備北	443	65	1.069	193	64	1.183	221	62	0.995	344	75

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省  
<一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)  
※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり後期高齢者医療費			入院費			入院外+調剤		
	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数	(単位:千円)	偏差値*全国は標準偏差	地域差指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
広島県	1,045	59	1.097	522	55	1.077	477	63	1.105
広島	1,062	60	1.140	508	53	1.078	501	70	1.183
広島西	1,067	60	1.107	558	58	1.137	463	60	1.060
呉	1,090	62	1.134	565	59	1.155	480	64	1.101
広島中央	1,056	60	1.086	557	58	1.127	457	58	1.034
尾三	1,032	58	1.058	542	57	1.081	452	57	1.034
福山・府中	972	53	1.006	474	50	0.968	458	58	1.041
備北	1,062	60	1.065	594	62	1.129	436	53	1.000
出典	＜一人あたり後期高齢者医療費＞令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省								

資\_図表 34-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
広島県	237	2.9%	8.5	55	2,533	2.5%	90	55
広島	95	40%	6.9	51	1,342	53%	98	59
広島西	13	5%	9.3	57	124	5%	88	54
呉	30	13%	12.7	65	236	9%	100	60
広島中央	20	8%	8.8	55	166	7%	73	46
尾三	23	10%	9.7	58	200	8%	84	52
福山・府中	46	19%	9.1	56	377	15%	74	46
備北	10	4%	11.9	63	88	3%	104	62
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 34-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床診療所数				有床診療所数			
	診療所数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	無床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	有床診療所数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
広島県	2,533	2.5%	90	55	2,357	2.4%	84	54	176	2.8%	6.3	52
広島	1,342	53%	98	59	1,258	53%	92	58	84	48%	6.1	52
広島西	124	5%	88	54	120	5%	85	55	4	2%	2.8	46
呉	236	9%	100	60	218	9%	92	58	18	10%	7.6	55
広島中央	166	7%	73	46	156	7%	68	46	10	6%	4.4	49
尾三	200	8%	84	52	183	8%	77	50	17	10%	7.2	54
福山・府中	377	15%	74	46	344	15%	68	46	33	19%	6.5	53
備北	88	3%	104	62	78	3%	93	58	10	6%	11.9	62
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			



資\_図表 34-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
広島県	37,996	2.5%	1,357	53	2,619	3.0%	94	53	40,615	2.5%	1,451	53
広島	15,667	41%	1,146	49	1,285	49%	94	53	16,952	42%	1,240	50
広島西	2,483	7%	1,767	62	54	2%	38	47	2,537	6%	1,806	60
呉	4,451	12%	1,882	64	268	10%	113	55	4,719	12%	1,995	64
広島中央	3,242	9%	1,423	55	112	4%	49	48	3,354	8%	1,473	54
尾三	4,135	11%	1,746	61	244	9%	103	54	4,379	11%	1,849	61
福山・府中	6,332	17%	1,249	51	524	20%	103	54	6,856	17%	1,353	52
備北	1,686	4%	2,000	67	132	5%	157	60	1,818	4%	2,156	67
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資\_図表 34-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般病床				療養病床				精神病床			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
広島県	20,790	2.3%	743	52	8,397	2.9%	300	54	8,670	2.7%	310	52
広島	8,821	42%	645	47	3,433	41%	251	51	3,354	39%	245	49
広島西	1,127	5%	802	54	880	10%	626	72	476	5%	339	54
呉	2,383	11%	1,008	63	744	9%	315	55	1,278	15%	540	63
広島中央	1,674	8%	735	51	628	7%	276	53	920	11%	404	57
尾三	2,454	12%	1,036	64	764	9%	323	55	917	11%	387	56
福山・府中	3,536	17%	698	50	1,294	15%	255	51	1,490	17%	294	52
備北	795	4%	943	60	654	8%	776	80	235	3%	279	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 34-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期リハビリ				地域包括ケア			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
広島県	1,778	2.0%	64	49	3,486	4.7%	125	58
広島	857	48%	63	49	1,380	40%	101	55
広島西	121	7%	86	53	67	2%	48	48
呉	80	4%	34	43	252	7%	107	56
広島中央	95	5%	42	45	257	7%	113	57
尾三	203	11%	86	53	581	17%	245	74
福山・府中	380	21%	75	51	811	23%	160	63
備北	42	2%	50	46	138	4%	164	63
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般病床数	療養病床数	総病床数	一般病床数	療養病床数	公的病院 病床数の 比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数の 比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
広島県	12,498	11,110	443	24,952	9,445	7,810	54.1%	54	5.4%	50
広島	4,763	4,281	205	10,809	4,606	3,111	48.2%	51	6.2%	50
広島西	971	971	0	1,507	156	875	86.2%	66	0.0%	48
呉	1,686	1,612	0	2,615	658	757	71.0%	60	0.0%	48
広島中央	1,285	953	0	1,947	711	628	57.3%	55	0.0%	48
尾三	1,390	1,243	147	2,612	1,099	609	53.1%	53	19.4%	56
福山・府中	1,699	1,389	50	4,480	2,081	1,217	40.0%	48	3.9%	49
備北	704	661	41	982	134	613	83.1%	65	6.3%	50
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウェルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

資\_図表 34-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔 件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	分娩件数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
広島県	58,749	2.5%	2,098	53	18,804	2.2%	672	50
広島	31,724	54%	2,321	56	10,260	55%	751	53
広島西	3,561	6%	2,535	59	828	4%	589	47
呉	5,919	10%	2,503	58	1,224	7%	517	45
広島中央	2,447	4%	1,074	41	1,404	7%	616	48
尾三	3,738	6%	1,578	47	1,152	6%	486	43
福山・府中	9,246	16%	1,824	50	3,312	18%	653	50
備北	2,114	4%	2,507	58	624	3%	740	53
出典	令和3年度病床機能報告 (令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資\_図表 34-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	病院 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所 医師数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
広島県	8,426	2.2%	301	50	4,932	2.0%	176	48	3,494	2.5%	125	54
広島	4,702	56%	344	54	2,714	55%	199	51	1,988	57%	145	60
広島西	410	5%	292	49	256	5%	182	49	155	4%	110	49
呉	826	10%	349	54	531	11%	224	54	295	8%	125	54
広島中央	497	6%	218	41	276	6%	121	41	222	6%	97	46
尾三	635	8%	268	46	386	8%	163	46	249	7%	105	48
福山・府中	1,087	13%	214	41	599	12%	118	40	488	14%	96	45
備北	269	3%	319	51	170	3%	202	51	99	3%	117	51
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 34-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科 専門医数				小児科 専門医数				産婦人科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
広島県	795	2.4%	28.4	52	311	2.2%	11.1	50	228	2.0%	8.1	48
広島	465	58%	34.0	56	181	58%	13.2	54	130	57%	9.5	51
広島西	41	5%	29.2	52	25	8%	17.8	63	11	5%	7.8	47
呉	72	9%	30.4	53	19	6%	8.0	43	17	7%	7.2	45
広島中央	38	5%	16.7	42	20	6%	8.8	45	14	6%	6.1	43
尾三	63	8%	26.6	50	18	6%	7.6	43	14	6%	5.9	42
福山・府中	91	11%	18.0	43	41	13%	8.1	44	34	15%	6.7	44
備北	25	3%	29.7	53	7	2%	8.3	44	8	4%	9.5	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 34-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科 専門医数				眼科 専門医数				耳鼻咽喉科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
広島県	134	2.3%	4.8	50	226	2.3%	8.1	51	184	2.4%	6.6	52
広島	83	62%	6.1	56	139	62%	10.2	58	102	55%	7.5	56
広島西	9	7%	6.4	57	10	4%	7.1	48	8	4%	5.7	49
呉	9	7%	3.8	46	18	8%	7.6	49	20	11%	8.5	59
広島中央	5	4%	2.2	39	14	6%	6.1	45	7	4%	3.1	39
尾三	11	8%	4.6	50	15	7%	6.3	45	13	7%	5.5	48
福山・府中	11	8%	2.2	39	26	12%	5.1	41	30	16%	5.9	50
備北	6	4%	7.1	60	4	2%	4.7	40	4	2%	4.7	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 34-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シエ7	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
広島県	265	2.7%	9.5	54	541	2.4%	19.3	52	449	2.6%	16.0	54
広島	155	58%	11.3	60	264	49%	19.3	52	241	54%	17.6	58
広島西	9	3%	6.4	46	24	4%	17.1	49	17	4%	12.1	46
呉	24	9%	10.1	56	54	10%	22.8	57	43	10%	18.2	59
広島中央	21	8%	9.2	54	35	6%	15.4	47	41	9%	18.0	58
尾三	24	9%	10.1	56	53	10%	22.4	57	36	8%	15.2	53
福山・府中	27	10%	5.3	43	99	18%	19.5	53	61	14%	12.0	46
備北	5	2%	5.9	45	12	2%	14.2	45	10	2%	11.9	46
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
広島県	132	2.1%	4.7	49	171	2.4%	6.1	52	143	2.2%	5.1	50
広島	60	45%	4.4	47	97	57%	7.1	56	94	66%	6.9	55
広島西	10	8%	7.1	60	7	4%	5.0	47	6	4%	4.3	48
呉	15	11%	6.3	56	15	9%	6.3	53	16	11%	6.8	55
広島中央	8	6%	3.5	43	10	6%	4.4	45	4	3%	1.8	40
尾三	11	8%	4.6	49	16	9%	6.8	54	7	5%	3.0	44
福山・府中	24	18%	4.7	49	23	13%	4.5	45	13	9%	2.6	42
備北	4	3%	4.7	49	3	2%	3.6	42	3	2%	3.6	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 34-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科 専門医数				病理 専門医数				救急科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
広島県	187	2.3%	6.7	51	31	1.7%	1.1	47	99	2.1%	3.5	49
広島	118	63%	8.6	57	15	48%	1.1	47	63	64%	4.6	54
広島西	6	3%	4.3	44	2	6%	1.4	50	6	6%	4.3	52
呉	16	9%	6.8	51	5	16%	2.1	57	9	9%	3.8	50
広島中央	5	3%	2.2	38	3	10%	1.3	49	1	1%	0.4	36
尾三	10	5%	4.2	44	1	3%	0.4	40	5	5%	2.1	43
福山・府中	26	14%	5.1	47	5	16%	1.0	45	14	14%	2.8	46
備北	6	3%	7.1	52	0	0%	0	36	1	1%	1.2	39
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資\_図表 34-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科 専門医数				リハビリテー ション科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
広島県	35	1.5%	1.3	46	64	2.2%	2.3	50
広島	20	57%	1.5	47	31	48%	2.3	50
広島西	2	6%	1.4	47	2	3%	1.4	45
呉	3	9%	1.3	46	8	13%	3.4	57
広島中央	0	0%	0	37	0	0%	0	36
尾三	0	0%	0	37	6	9%	2.5	52
福山・府中	10	29%	2.0	51	16	25%	3.2	55
備北	0	0%	0	37	1	2%	1.2	43
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

資\_図表 34-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病院看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	診療所看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
広島県	28,957	2.5%	1,034	54	22,203	2.4%	793	53	6,753	2.7%	241	56
広島	13,835	48%	1,012	53	10,296	46%	753	51	3,539	52%	259	59
広島西	1,777	6%	1,265	62	1,451	7%	1,033	63	326	5%	232	55
呉	3,188	11%	1,348	65	2,528	11%	1,069	64	660	10%	279	61
広島中央	2,148	7%	943	51	1,700	8%	746	51	448	7%	197	50
尾三	2,771	10%	1,170	59	2,291	10%	967	60	480	7%	202	51
福山・府中	4,240	15%	836	47	3,177	14%	627	46	1,063	16%	210	52
備北	1,000	3%	1,186	59	761	3%	903	57	239	4%	283	62
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資\_図表 34-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	療法士総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	薬剤師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
広島県	3,746	2.5%	134	52	7,332	2.3%	262	51
広島	1,470	39%	108	48	3,871	53%	283	53
広島西	256	7%	182	60	331	5%	236	48
呉	444	12%	188	61	619	8%	262	51
広島中央	349	9%	153	56	427	6%	187	43
尾三	386	10%	163	57	618	8%	261	51
福山・府中	744	20%	147	55	1,289	18%	254	50
備北	97	3%	115	49	177	2%	210	45
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資\_図表 34-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	在宅療養支援診療所	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	在宅療養支援病院	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	訪問看護ステーション	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
広島県	581	3.8%	1.4	63	51	3.0%	0.1	54	365	2.6%	0.9	54
広島	289	50%	1.6	69	21	41%	0.1	53	198	54%	1.1	63
広島西	28	5%	1.3	61	2	4%	0.1	50	22	6%	1.0	59
呉	45	8%	1.0	53	5	10%	0.1	52	24	7%	0.5	40
広島中央	51	9%	1.7	71	4	8%	0.1	55	30	8%	1.0	59
尾三	63	11%	1.4	63	4	8%	0.1	49	32	9%	0.7	47
福山・府中	86	15%	1.1	57	14	27%	0.2	61	50	14%	0.6	45
備北	19	3%	1.0	55	1	2%	0.1	45	9	2%	0.5	39
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
広島県	43,105	2.4%	101	52	24,570	2.4%	57	51	18,535	2.4%	43	51
広島	19,934	46%	109	58	10,639	43%	58	52	9,295	50%	51	57
広島西	2,054	5%	92	47	1,212	5%	54	49	842	5%	38	47
呉	3,953	9%	84	41	2,779	11%	59	52	1,174	6%	25	38
広島中央	2,692	6%	88	44	1,701	7%	56	50	991	5%	32	43
尾三	4,610	11%	99	51	2,925	12%	63	55	1,685	9%	36	46
福山・府中	7,850	18%	100	52	3,856	16%	49	45	3,994	22%	51	57
備北	2,012	5%	107	57	1,458	6%	78	66	554	3%	30	41
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

資\_図表 34-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)定員数				特別養護老人ホーム(特養)定員数				介護療養病床数				介護医療院定員数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
広島県	8,415	2.3%	20	50	12,818	2.1%	30	47	1,518	6.0%	3.6	58	1,819	4.6%	4.3	56
広島	3,192	38%	17	46	5,355	42%	29	47	1,150	76%	6.3	69	942	52%	5.1	59
広島西	476	6%	21	53	551	4%	25	42	92	6%	4.1	60	93	5%	4.2	56
呉	1,159	14%	25	58	1,377	11%	29	47	60	4%	1.3	50	183	10%	3.9	55
広島中央	511	6%	17	45	1,086	8%	36	53	0	0%	0	45	104	6%	3.4	54
尾三	1,242	15%	27	61	1,340	10%	29	46	84	6%	1.8	52	259	14%	5.6	60
福山・府中	1,340	16%	17	46	2,234	17%	28	46	132	9%	1.7	51	150	8%	1.9	49
備北	495	6%	26	61	875	7%	47	64	0	0%	0	45	88	5%	4.7	57
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの															

資\_図表 34-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
広島県	4,226	1.6%	9.9	46	517	2.1%	1.2	50	5,948	2.8%	13.9	54
広島	2,783	66%	15.2	51	140	27%	0.8	47	2,977	50%	16.2	58
広島西	138	3%	6.2	42	0	0%	0	44	234	4%	10.5	48
呉	82	2%	1.7	37	62	12%	1.3	50	404	7%	8.5	45
広島中央	248	6%	8.1	44	30	6%	1.0	49	225	4%	7.4	43
尾三	325	8%	7.0	43	75	15%	1.6	51	513	9%	11.0	49
福山・府中	584	14%	7.4	43	100	19%	1.3	50	1,361	23%	17.3	60
備北	66	2%	3.5	39	110	21%	5.9	72	234	4%	12.5	52
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 34-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)				サ高住 (非特定 施設)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	サ高住 (特定 施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
広島県	7,844	2.9%	18.4	55	1,045	3.2%	2.4	53	6,799	2.8%	15.9	54
広島	3,395	43%	18.5	55	120	11%	0.7	44	3,275	48%	17.9	57
広島西	470	6%	21.0	59	86	8%	3.8	61	384	6%	17.2	56
呉	626	8%	13.2	48	134	13%	2.8	55	492	7%	10.4	46
広島中央	488	6%	16.0	52	204	20%	6.7	75	284	4%	9.3	44
尾三	772	10%	16.6	53	125	12%	2.7	55	647	10%	13.9	51
福山・府中	1,949	25%	24.8	64	295	28%	3.8	60	1,654	24%	21.1	62
備北	144	2%	7.7	40	81	8%	4.3	63	63	1%	3.4	35
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資\_図表 34-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)				看護師数 (訪問)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	看護師数 (施設)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
広島県	5,325	2.8%	12.5	60	3,484	2.9%	8.2	58	1,840	2.7%	4.3	55
広島	2,663	50%	14.5	69	1,561	45%	8.5	60	1,102	60%	6.0	68
広島西	275	5%	12.3	59	172	5%	7.7	56	103	6%	4.6	57
呉	475	9%	10.1	50	360	10%	7.6	56	115	6%	2.4	40
広島中央	393	7%	12.9	62	277	8%	9.0	63	117	6%	3.8	51
尾三	532	10%	11.4	55	396	11%	8.5	60	136	7%	2.9	44
福山・府中	787	15%	10.0	49	564	16%	7.2	54	223	12%	2.8	43
備北	200	4%	10.6	52	155	4%	8.3	59	45	2%	2.4	40
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資\_図表 34-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 介護職員 数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)				介護職員 数 (在宅)			
					全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	介護職員 数 (介護施設 等)	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	1,556,622		84	(12.7)	1,327,531		71	(12.4)	229,090		12.3	(5.1)
広島県	41,141	2.6%	96	60	36,131	2.7%	85	61	5,010	2.2%	11.7	49
広島	18,951	46%	103	65	16,109	45%	88	63	2,842	57%	15.5	56
広島西	1,881	5%	84	50	1,500	4%	67	47	381	8%	17.0	59
呉	3,752	9%	79	47	3,282	9%	69	48	470	9%	9.9	45
広島中央	2,749	7%	90	55	2,556	7%	84	60	193	4%	6.3	38
尾三	4,043	10%	87	52	3,632	10%	78	55	411	8%	8.8	43
福山・府中	7,839	19%	100	63	7,262	20%	92	67	576	12%	7.3	40
備北	1,927	5%	103	65	1,790	5%	95	69	137	3%	7.3	40
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問看護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	訪問介護 利用者数	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	1,477,229		79	(35)	677,400		36	(14)	1,147,886		62	(23)
広島県	35,422	2.4%	83	51	17,400	2.6%	41	53	23,829	2.1%	56	47
広島	17,137	48%	94	54	11,143	64%	61	67	12,794	54%	70	54
広島西	1,296	4%	58	44	815	5%	36	50	2,127	9%	95	65
呉	5,525	16%	117	61	1,204	7%	25	42	2,031	9%	43	42
広島中央	1,542	4%	50	42	870	5%	28	44	1,054	4%	34	38
尾三	2,394	7%	51	42	1,377	8%	30	45	2,294	10%	49	44
福山・府中	6,691	19%	85	52	1,622	9%	21	39	2,711	11%	35	38
備北	837	2%	45	40	369	2%	20	38	818	3%	44	42
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウエルネスが二 次医療圏別に集計したもの							

資\_図表 34-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
広島県	262	9.1	55	237	8.5	55	-25	-10%
広島	103	7.7	52	95	6.9	51	-8	-8%
広島西	14	9.6	56	13	9.3	57	-1	-7%
呉	35	12.5	64	30	12.7	65	-5	-14%
広島中央	21	9.4	56	20	8.8	55	-1	-5%
尾三	26	9.5	56	23	9.7	58	-3	-12%
福山・府中	53	10.3	58	46	9.1	56	-7	-13%
備北	10	9.8	57	10	11.9	63	0	0%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 34-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
広島県	2,615	91	57	2,533	90	55	-82	-3%
広島	1,330	100	62	1,342	98	59	12	1%
広島西	127	87	56	124	88	54	-3	-2%
呉	297	106	65	236	100	60	-61	-21%
広島中央	166	74	49	166	73	46	0	0%
尾三	239	87	56	200	84	52	-39	-16%
福山・府中	358	69	47	377	74	46	19	5%
備北	98	96	60	88	104	62	-10	-10%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							



資\_図表 34-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
広島県	6,821	237	53	8,426	301	50	1,605	24%
広島	3,472	260	56	4,702	344	54	1,230	35%
広島西	308	211	50	410	292	49	102	33%
呉	820	292	60	826	349	54	6	1%
広島中央	393	175	46	497	218	41	104	27%
尾三	609	223	51	635	268	46	26	4%
福山・府中	996	193	48	1,087	214	41	91	9%
備北	223	218	51	269	319	51	46	20%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 34-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
広島県	47,459	165	54	40,615	145	53	-6,844	-14%
広島	20,223	152	52	16,952	124	50	-3,271	-16%
広島西	2,817	193	59	2,537	181	60	-280	-10%
呉	5,444	194	59	4,719	200	64	-725	-13%
広島中央	3,760	168	55	3,354	147	54	-406	-11%
尾三	5,153	189	58	4,379	185	61	-774	-15%
福山・府中	7,920	154	52	6,856	135	52	-1,064	-13%
備北	2,142	209	62	1,818	216	67	-324	-15%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資\_図表 34-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
広島県	25,575	89	52	23,033	82	52	-2,542	-10%
広島	11,237	84	50	9,941	73	49	-1,296	-12%
広島西	1,312	90	52	1,175	84	53	-137	-10%
呉	2,688	96	54	2,583	109	62	-105	-4%
広島中央	1,814	81	49	1,786	78	51	-28	-2%
尾三	3,122	114	61	2,665	113	64	-457	-15%
福山・府中	4,455	86	51	3,995	79	51	-460	-10%
備北	947	92	53	888	105	61	-59	-6%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

34.広島県(2022年版)

資\_図表 34-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
広島県	11,988	42	55	8,773	21	55	-3,215	-27%
広島	5,055	47	58	3,598	20	54	-1,457	-29%
広島西	1,029	70	71	886	40	76	-143	-14%
呉	1,258	35	52	812	17	51	-446	-35%
広島中央	888	42	55	628	21	55	-260	-29%
尾三	1,070	28	48	797	17	51	-273	-26%
福山・府中	1,778	35	51	1,359	17	51	-419	-24%
備北	910	49	59	693	37	73	-217	-24%
出典	<療養病床数2004年> 平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年> 令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

## 34-1. ひろしま 広島医療圏

構成市区町村	<a href="#">中区</a>	<a href="#">東区</a>	<a href="#">南区</a>	<a href="#">西区</a>
	<a href="#">安佐南区</a>	<a href="#">安佐北区</a>	<a href="#">安芸区</a>	<a href="#">佐伯区</a>
	<a href="#">安芸高田市</a>	<a href="#">府中町</a>	<a href="#">海田町</a>	<a href="#">熊野町</a>
	<a href="#">坂町</a>	<a href="#">安芸太田町</a>	<a href="#">北広島町</a>	

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (広島医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 広島(広島市中区)は、総人口約1,367千人(2020年)、面積2,506km<sup>2</sup>、人口密度は545人/km<sup>2</sup>の大都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 広島の総人口は2030年に1,347千人へと減少し(2020年比-1%)、2045年に1,255千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の183千人が、2030年にかけて239千人へと増加し(2020年比+31%)、2045年には243千人へと減少する(2030年比-7%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 広島の一人当たり医療費(国保)は416千円(偏差値60)、介護給付費は269千円(偏差値52)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数51、診療所医師数60)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は53とやや多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は56と多い。広島には、年間全身麻酔件数が2000例以上の広島赤十字・原爆病院(標準群)、安佐市民病院(特定群)、広島市立広島市民病院(特定群・救命)、県立広島病院(特定群・救命)、広島大学病院(大学本院群・救命)、500例以上のマツダ病院(標準群)、広島記念病院(標準群)、JR広島病院(標準群)、浜脇整形外科病院(標準群)、土谷総合病院(標準群)、中電病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値48と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値49と全国平均レベルである。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は59で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 広島の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、19,934人(75歳以上1,000人当たりの偏差値58)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が10,639床(偏差値52)、高齢者住宅等が9,295床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、16,109人(75歳以上1,000人当たりの偏差値63)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設69、介護医療院59、有料老人ホーム51、軽費ホーム47、グループホーム58、サ高住55である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値69と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値53とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値63と多い。介護職員(在宅)の合計は、2,842人(75歳以上1,000人当たりの偏差値56)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

## (広島医療圏) 2. 推移

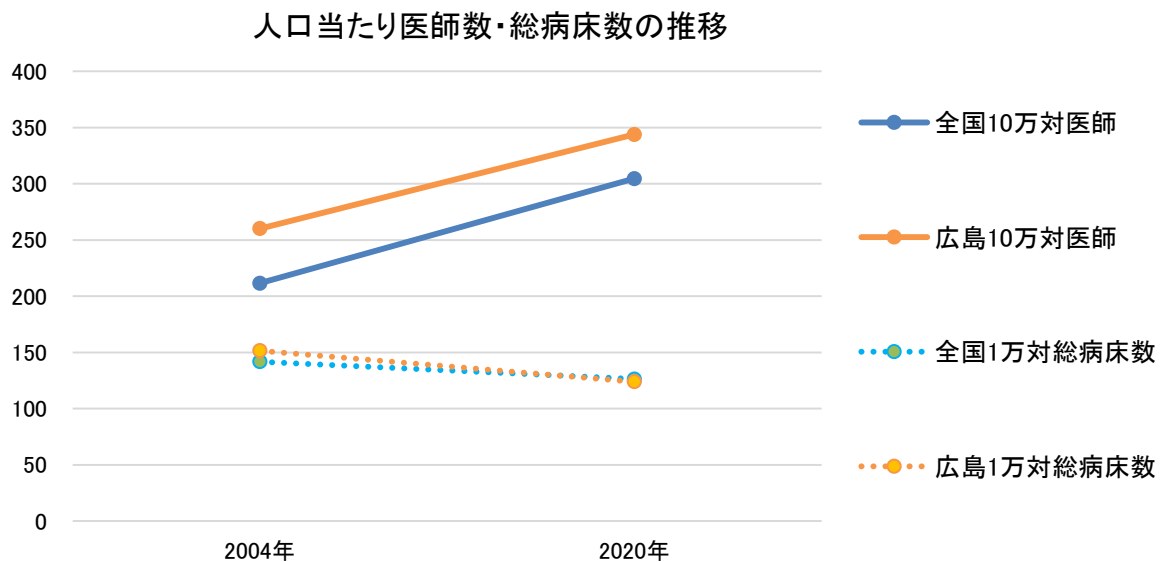
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は103(人口10万人当たり7.7病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2020年に95(人口10万人当たり6.9病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で8病院が減少した。

2004年の診療所数は1,330(人口10万人当たり100診療所(全国平均76)偏差値62)であったが、2020年に1,342(人口10万人当たり98診療所(全国平均81)偏差値59)と、12診療所が増加した。

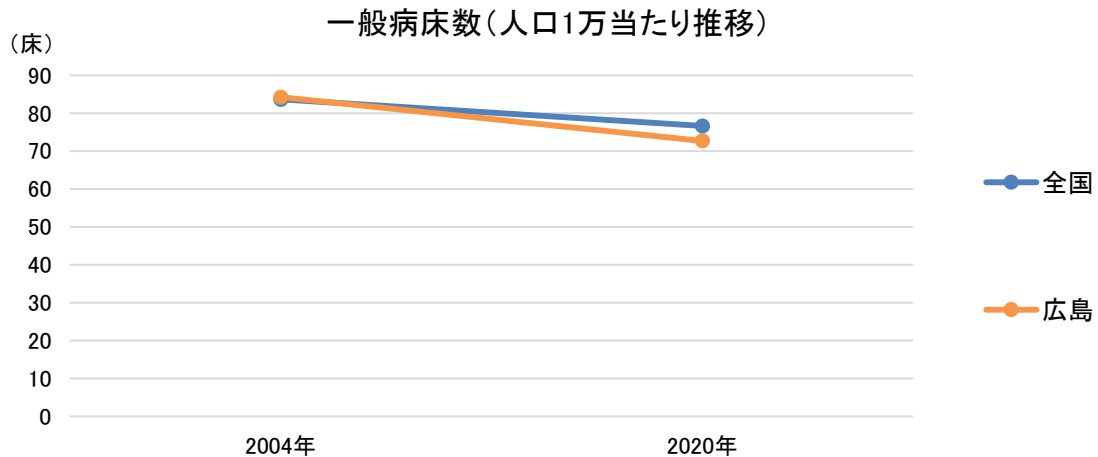
2004年の総病床数は20,223床(人口1万人当たり152(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に16,952床(人口1万人当たり124(全国平均126)偏差値50)と、3,271床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は3,472人(人口10万人当たり260人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に4,702人(人口10万人当たり344人(全国平均305人)偏差値54)と、1,230人の増加、率にして35%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



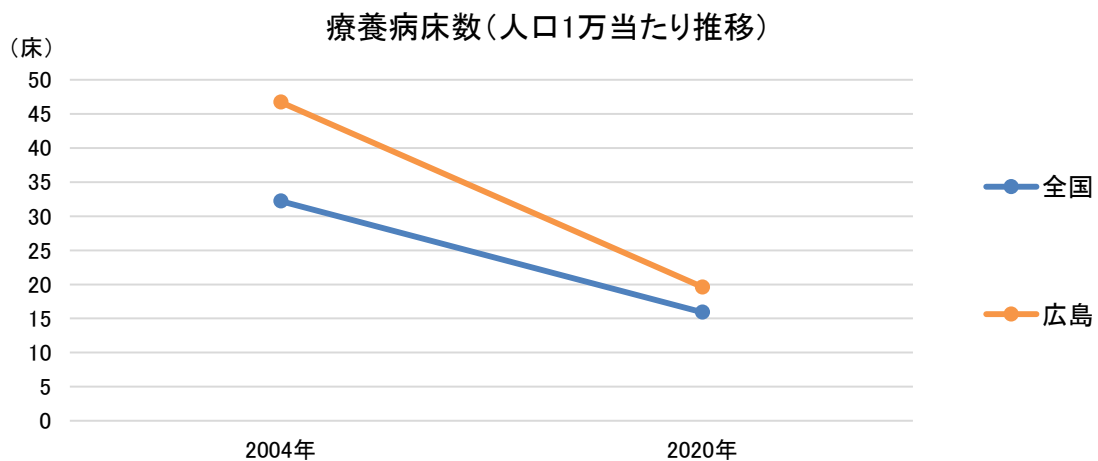
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,237床(人口1万人当たり84(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に9,941床(人口1万人当たり73(全国平均77)偏差値49)と、1,296床の減少、率にして12%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は5,055床(75歳以上1,000人当たり47(全国平均32)偏差値58)であったが、2020年に3,598床(75歳以上1,000人当たり20(全国平均16)偏差値54)と、1,457床の減少、率にして29%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-2. ひろしまにし 広島西医療圏

構成市区町村 [大竹市](#) [廿日市市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (広島西医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 広島西(大竹市)は、総人口約140千人(2020年)、面積568km<sup>2</sup>、人口密度は247人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 広島西の総人口は2030年に136千人へと減少し(2020年比-3%)、2045年に124千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の22千人が、2030年にかけて30千人へと増加し(2020年比+36%)、2045年には28千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 広島西の一人当たり医療費(国保)は405千円(偏差値57)、介護給付費は236千円(偏差値42)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が49(病院医師数49、診療所医師数49)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は62と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は59と多い。広島西には、年間全身麻酔件数が2000例以上の広島総合病院(標準群・救命)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は72と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値60と多く、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は54で診療所数はやや多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 広島西の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,054人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,212床(偏差値49)、高齢者住宅等が842床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,500人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設53、特別養護老人ホーム42、介護療養型医療施設60、介護医療院56、有料老人ホーム42、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム48、サ高住59である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値61と多く、在宅療養支援病院は偏差値50と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、381人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。



## (広島西医療圏) 2. 推移

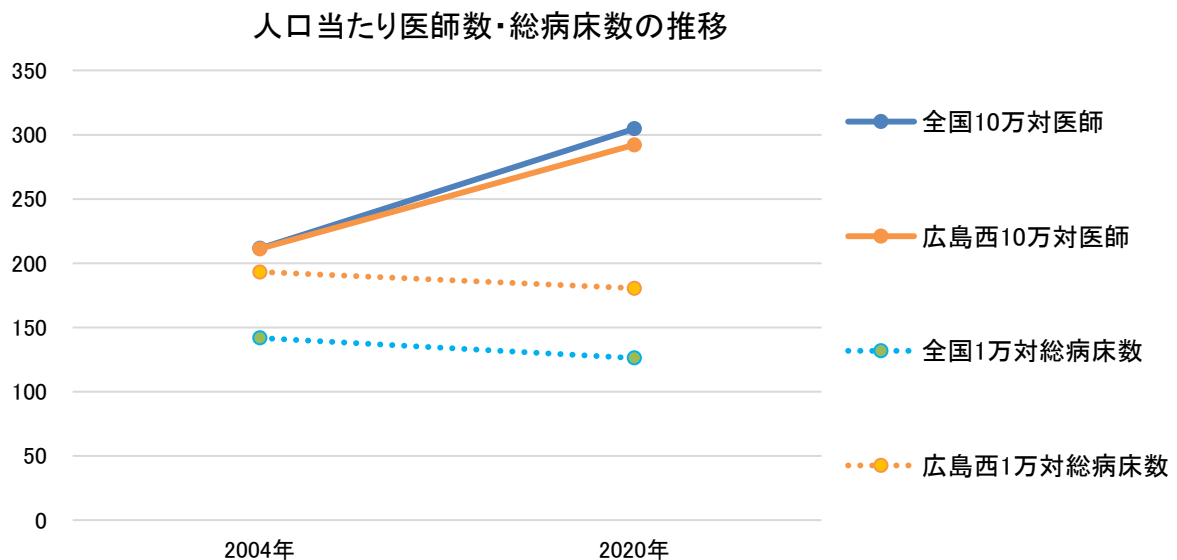
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は14(人口10万人当たり9.6病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に13(人口10万人当たり9.3病院(全国平均6.5)偏差値57)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は127(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に124(人口10万人当たり88診療所(全国平均81)偏差値54)と、3診療所が減少した。

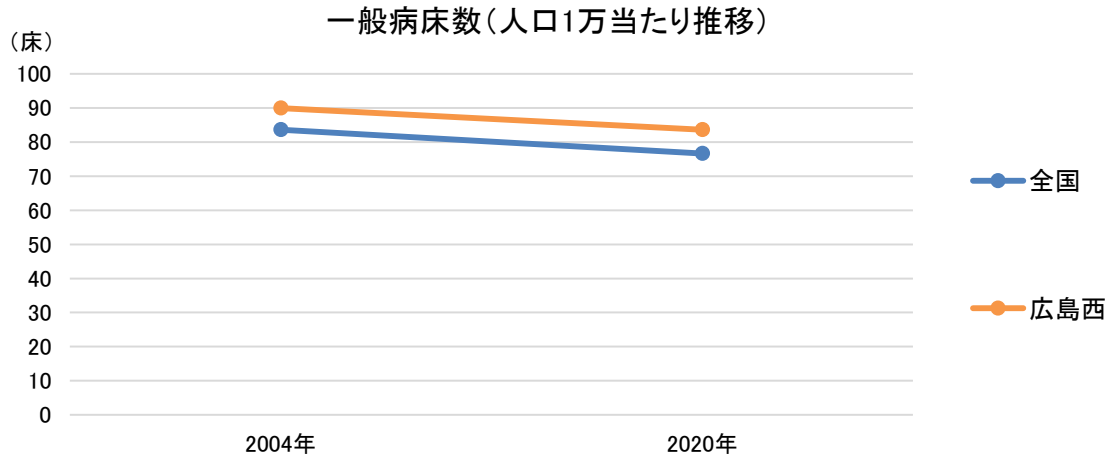
2004年の総病床数は2,817床(人口1万人当たり193(全国平均142)偏差値59)であったが、2020年に2,537床(人口1万人当たり181(全国平均126)偏差値60)と、280床の減少、率にして10%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は308人(人口10万人当たり211人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に410人(人口10万人当たり292人(全国平均305人)偏差値49)と、102人の増加、率にして33%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



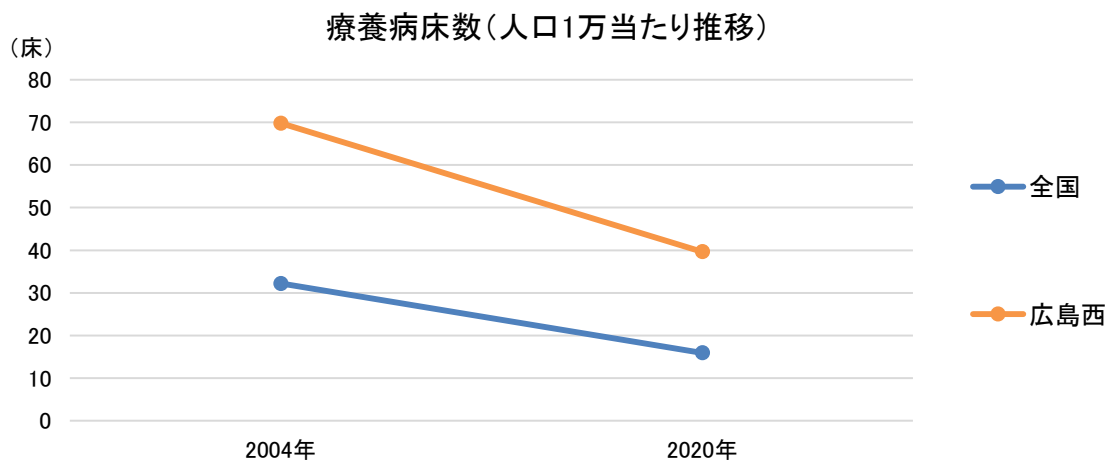
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,312床(人口1万人当たり90(全国平均84)偏差値52)であったが、2020年に1,175床(人口1万人当たり84(全国平均77)偏差値53)と、137床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,029床(75歳以上1,000人当たり70(全国平均32)偏差値71)であったが、2020年に886床(75歳以上1,000人当たり40(全国平均16)偏差値76)と、143床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-3. <sup>くれ</sup>呉医療圏

構成市区町村 [呉市](#)

[江田島市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (呉医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

## 【地域の概要】

\*人口、面積など： 呉(呉市)は、総人口約237千人(2020年)、面積454km<sup>2</sup>、人口密度は521人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 呉の総人口は2030年に205千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に161千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の47千人が、2030年にかけて49千人へと増加し(2020年比+4%)、2045年には38千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 呉の一人当たり医療費(国保)は467千円(偏差値71)、介護給付費は252千円(偏差値47)であり、医療費は非常に高いが、介護給付費はやや低い。

## 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が54(病院医師数54、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は65と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は63で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。呉には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNH0呉医療センター(特定群・救命)、1000例以上の中国労災病院(標準群)、呉共済病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は55と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値61と多く、回復期病床数は偏差値43と少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は63で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は60で診療所数は多い。

## 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 呉の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,953人(75歳以上1,000人当たりの偏差値41)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,779床(偏差値52)、高齢者住宅等が1,174床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,282人(75歳以上1,000人当たりの偏差値48)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設58、特別養護老人ホーム47、介護療養型医療施設50、介護医療院55、有料老人ホーム37、軽費ホーム50、グループホーム45、サ高住48である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値53とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値40と少ない。介護職員(在宅)の合計は、470人(75歳以上1,000人当たりの偏差値45)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

## (呉医療圏) 2. 推移

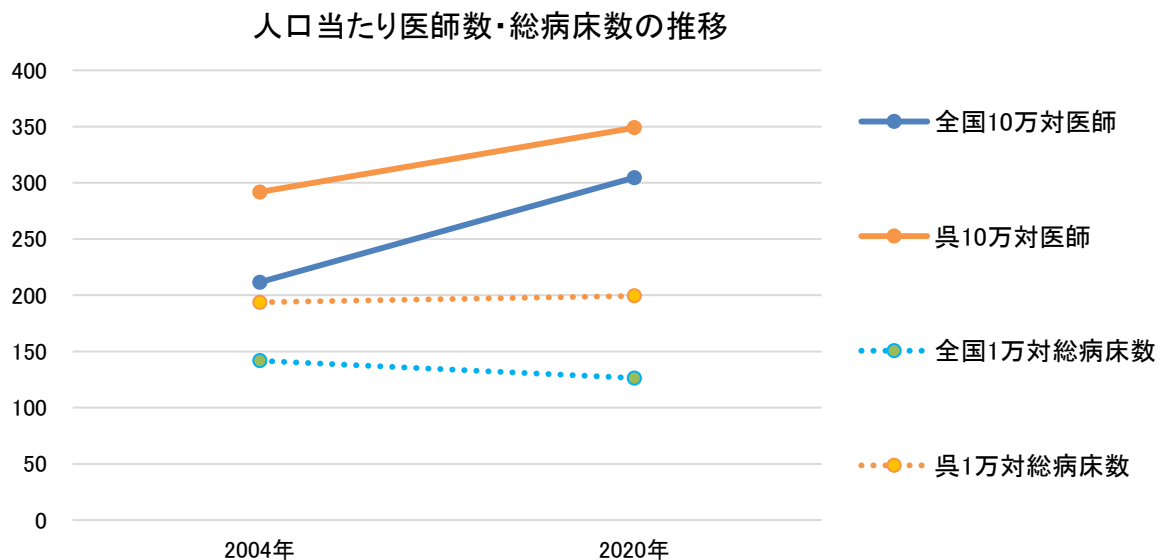
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は35(人口10万人当たり12.5病院(全国平均7.1)偏差値64)であったが、2020年に30(人口10万人当たり12.7病院(全国平均6.5)偏差値65)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は297(人口10万人当たり106診療所(全国平均76)偏差値65)であったが、2020年に236(人口10万人当たり100診療所(全国平均81)偏差値60)と、61診療所が減少した。

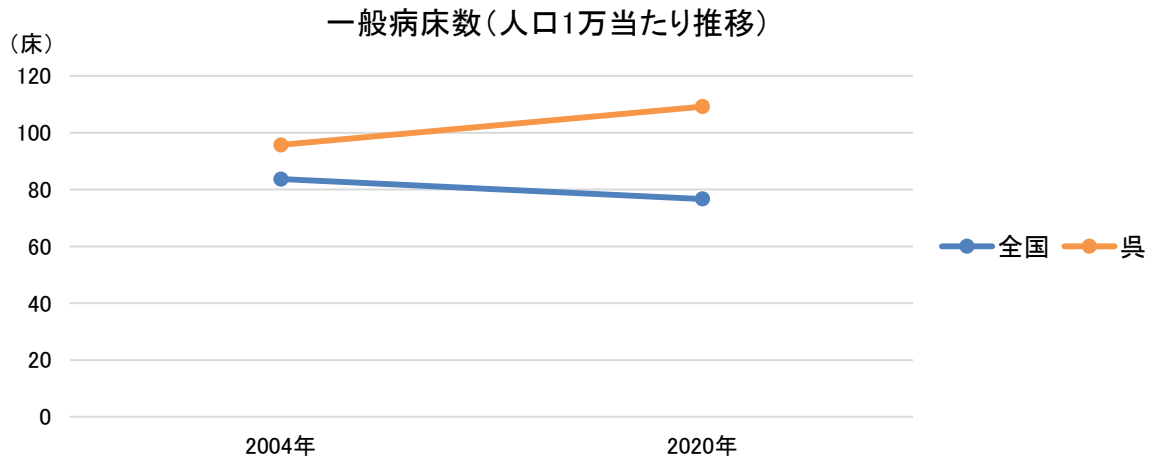
2004年の総病床数は5,444床(人口1万人当たり194(全国平均142)偏差値59)であったが、2020年に4,719床(人口1万人当たり200(全国平均126)偏差値64)と、725床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は820人(人口10万人当たり292人(全国平均212人)偏差値60)であったが、2020年に826人(人口10万人当たり349人(全国平均305人)偏差値54)と、6人の増加、率にして1%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



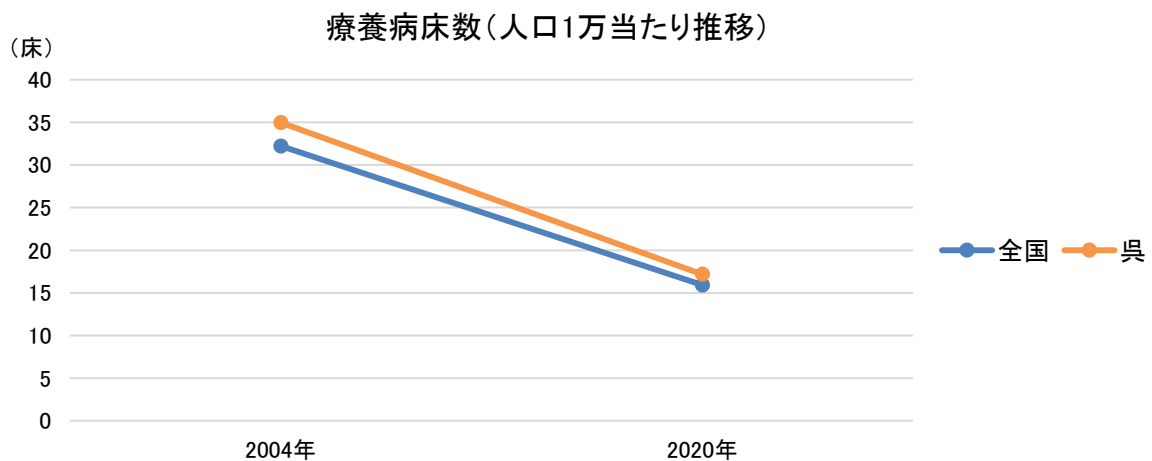
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,688床(人口1万人当たり96(全国平均84)偏差値54)であったが、2020年に2,583床(人口1万人当たり109(全国平均77)偏差値62)と、105床の減少、率にして4%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,258床(75歳以上1,000人当たり35(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に812床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、446床の減少、率にして35%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-4. ひろしまちゅうおう 広島中央医療圏

構成市区町村

[竹原市](#)

[東広島市](#)

[大崎上島町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (広島中央医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 広島中央(竹原市)は、総人口約228千人(2020年)、面積797km<sup>2</sup>、人口密度は286人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 広島中央の総人口は2030年に219千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に200千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の31千人が、2030年にかけて38千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には38千人へと減少する(2030年比-9%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 広島中央の一人当たり医療費(国保)は395千円(偏差値55)、介護給付費は253千円(偏差値47)であり、医療費はやや高いが、介護給付費はやや低い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が41(病院医師数41、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は41と少ない。広島中央には、年間全身麻酔件数が1000例以上のNH0東広島医療センター(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は53と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値56と多く、回復期病床数は偏差値45とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は57で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 広島中央の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,692人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,701床(偏差値50)、高齢者住宅等が991床(偏差値43)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,556人(75歳以上1,000人当たりの偏差値60)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設45、特別養護老人ホーム53、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院54、有料老人ホーム44、軽費ホーム49、グループホーム43、サ高住52である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値71と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値55とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値59と多い。介護職員(在宅)の合計は、193人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。



## (広島中央医療圏) 2. 推移

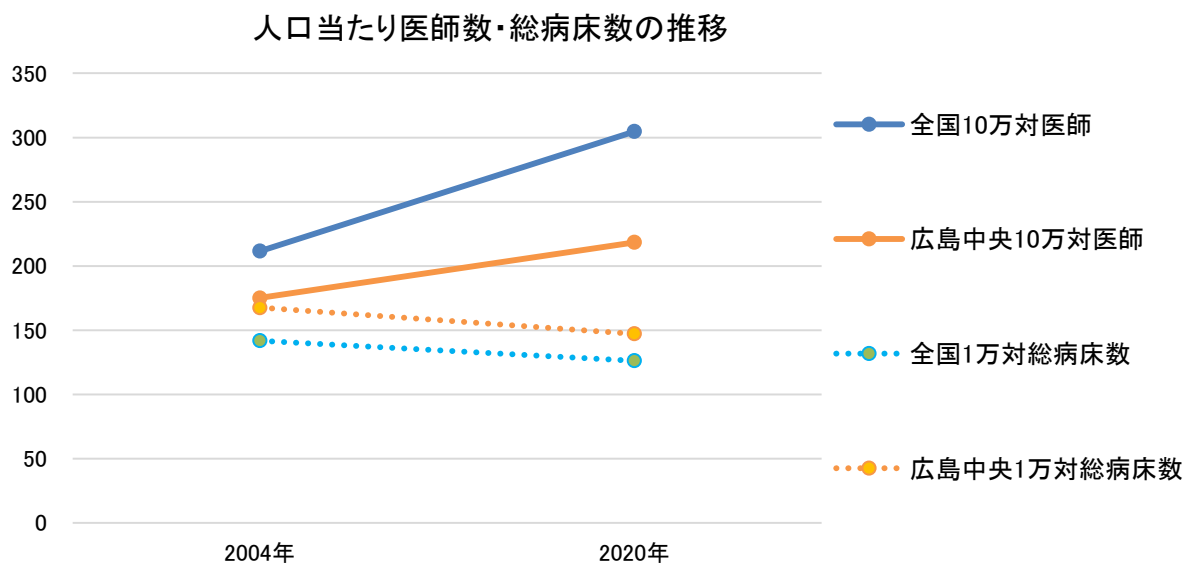
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり9.4病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に20(人口10万人当たり8.8病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は166(人口10万人当たり74診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に166(人口10万人当たり73診療所(全国平均81)偏差値46)と、増減がなかった。

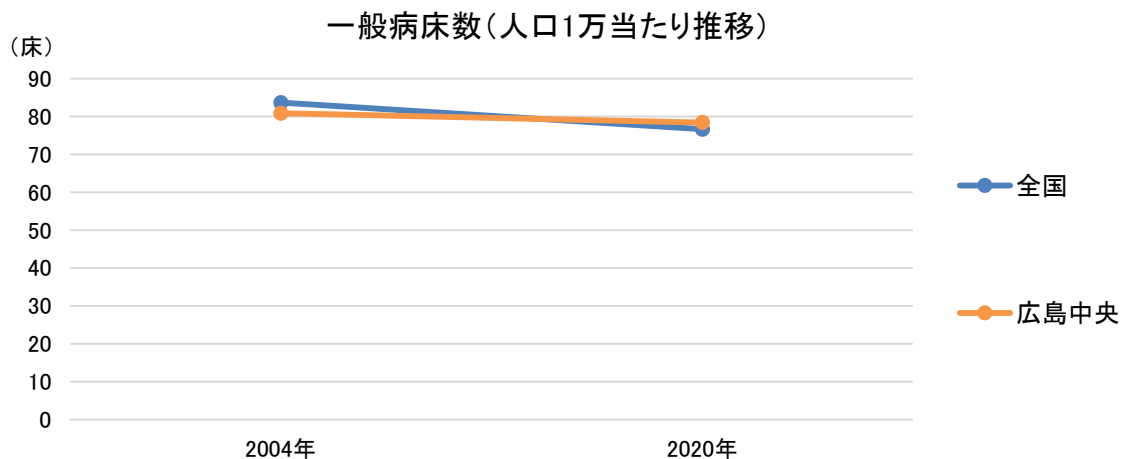
2004年の総病床数は3,760床(人口1万人当たり168(全国平均142)偏差値55)であったが、2020年に3,354床(人口1万人当たり147(全国平均126)偏差値54)と、406床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は393人(人口10万人当たり175人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に497人(人口10万人当たり218人(全国平均305人)偏差値41)と、104人の増加、率にして27%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



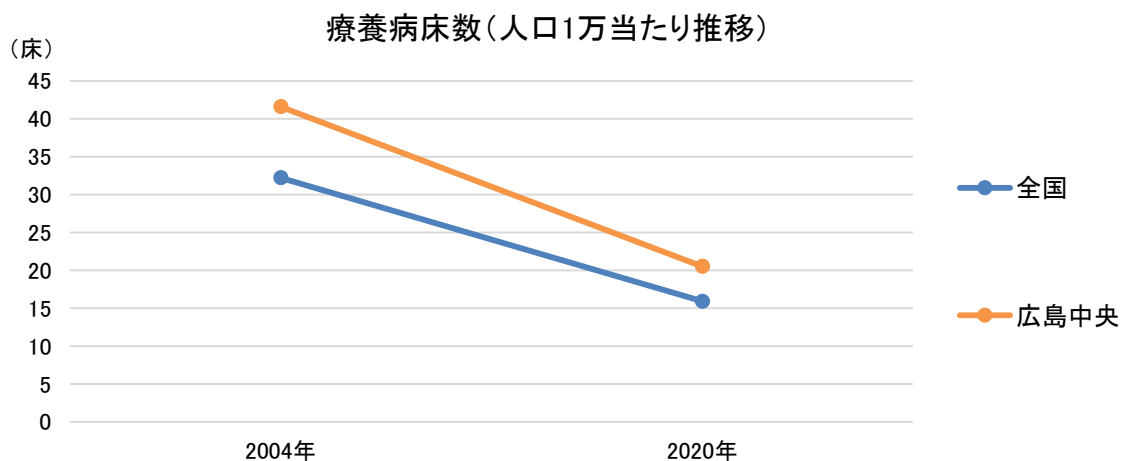
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,814床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に1,786床(人口1万人当たり78(全国平均77)偏差値51)と、28床の減少、率にして2%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は888床(75歳以上1,000人当たり42(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に628床(75歳以上1,000人当たり21(全国平均16)偏差値55)と、260床の減少、率にして29%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-5. <sup>びさん</sup>尾三医療圏

構成市区町村

[三原市](#)

[尾道市](#)

[世羅町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (尾三医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 尾三(三原市)は、総人口約237千人(2020年)、面積1,035km<sup>2</sup>、人口密度は229人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 尾三の総人口は2030年に212千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に171千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の47千人が、2030年にかけて53千人へと増加し(2020年比+13%)、2045年には43千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 尾三の一人当たり医療費(国保)は419千円(偏差値60)、介護給付費は284千円(偏差値56)であり、医療費、介護給付費ともに高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数46、診療所医師数48)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は59と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は64で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は47とやや少ない。尾三には、年間全身麻酔件数が2000例以上の尾道総合病院(標準群・救命)、500例以上の尾道市立市民病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は55と療養病床数はやや多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値57と多く、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は56で精神病床数は多い。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は52で診療所数は全国平均レベルである。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 尾三の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、4,610人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,925床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,685床(偏差値46)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,632人(75歳以上1,000人当たりの偏差値55)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設52、介護医療院60、有料老人ホーム43、軽費ホーム51、グループホーム49、サ高住53である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値63と多く、在宅療養支援病院は偏差値49と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、411人(75歳以上1,000人当たりの偏差値43)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (尾三医療圏) 2. 推移

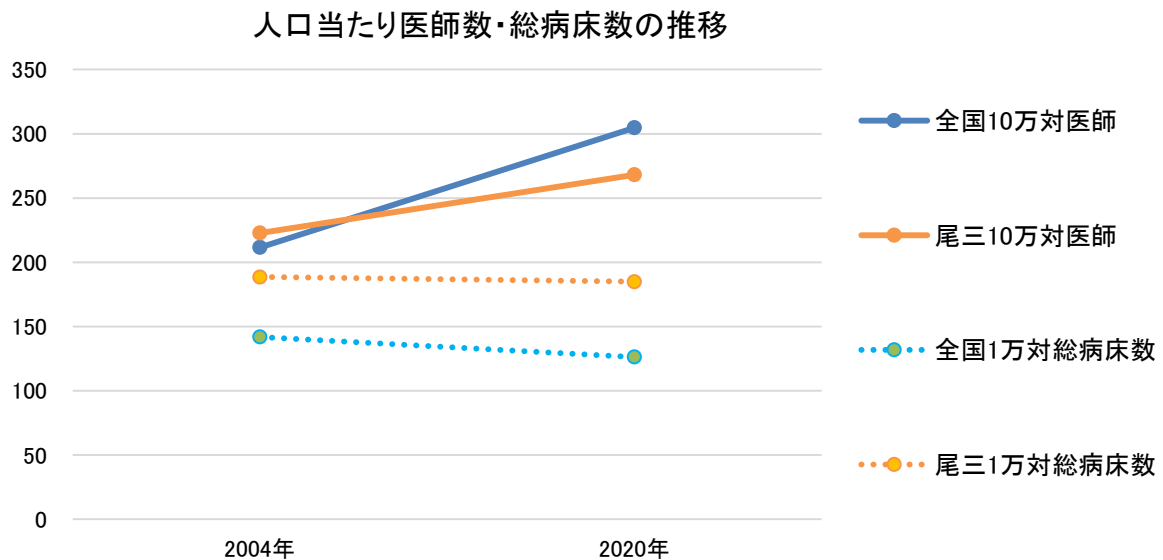
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は26(人口10万人当たり9.5病院(全国平均7.1)偏差値56)であったが、2020年に23(人口10万人当たり9.7病院(全国平均6.5)偏差値58)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は239(人口10万人当たり87診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に200(人口10万人当たり84診療所(全国平均81)偏差値52)と、39診療所が減少した。

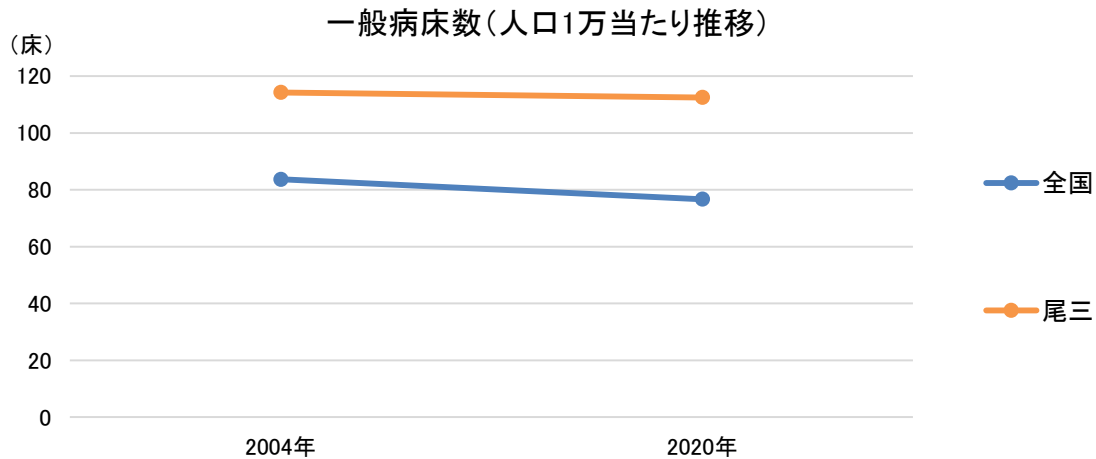
2004年の総病床数は5,153床(人口1万人当たり189(全国平均142)偏差値58)であったが、2020年に4,379床(人口1万人当たり185(全国平均126)偏差値61)と、774床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は609人(人口10万人当たり223人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に635人(人口10万人当たり268人(全国平均305人)偏差値46)と、26人の増加、率にして4%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



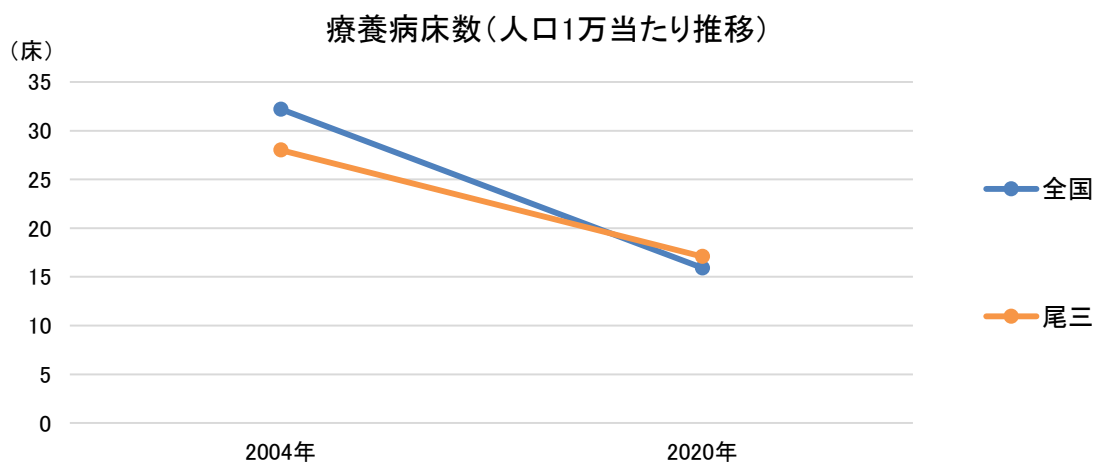
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は3,122床(人口1万人当たり114(全国平均84)偏差値61)であったが、2020年に2,665床(人口1万人当たり113(全国平均77)偏差値64)と、457床の減少、率にして15%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,070床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に797床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、273床の減少、率にして26%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-6. ふくやま ふちゅう 福山・府中医療圏

構成市区町村 [福山市](#) [府中市](#) [神石高原町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (福山・府中医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

**\*人口、面積など：** 福山・府中(福山市)は、総人口約507千人(2020年)、面積1,096km<sup>2</sup>、人口密度は462人/km<sup>2</sup>の地方都市型二次医療圏である。

**\*人口の将来予測：** 福山・府中の総人口は2030年に497千人へと減少し(2020年比-2%)、2045年に459千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の79千人が、2030年にかけて97千人へと増加し(2020年比+23%)、2045年には89千人へと減少する(2030年比-8%)ことが予想される。

**\*医療費と介護給付費：** 福山・府中の一人当たり医療費(国保)は377千円(偏差値51)、介護給付費は273千円(偏差値53)であり、医療費は全国平均レベルであるが、介護給付費はやや高い。

### 【医療の現状】

**\*医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が41(病院医師数40、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数はともに少ない。総看護師数の偏差値は47とやや少ない。

**\*一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は50で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は50と全国平均レベルである。福山・府中には、年間全身麻酔件数が2000例以上のNH0福山医療センター(標準群)、福山市民病院(特定群・救命)、500例以上の中国中央病院(標準群)がある。

**\*療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

**\*リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値55とやや多く、回復期病床数は偏差値51と全国平均レベルである。

**\*精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は52で精神病床数は全国平均レベルである。

**\*診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は46で診療所数はやや少ない。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

**\*介護施設の現状：** 福山・府中の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,850人(75歳以上1,000人当たりの偏差値52)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が3,856床(偏差値45)、高齢者住宅等が3,994床(偏差値57)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、7,262人(75歳以上1,000人当たりの偏差値67)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設51、介護医療院49、有料老人ホーム43、軽費ホーム50、グループホーム60、サ高住64である。

**\*在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値57と多く、在宅療養支援病院は偏差値61と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、576人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。



## (福山・府中医療圏) 2. 推移

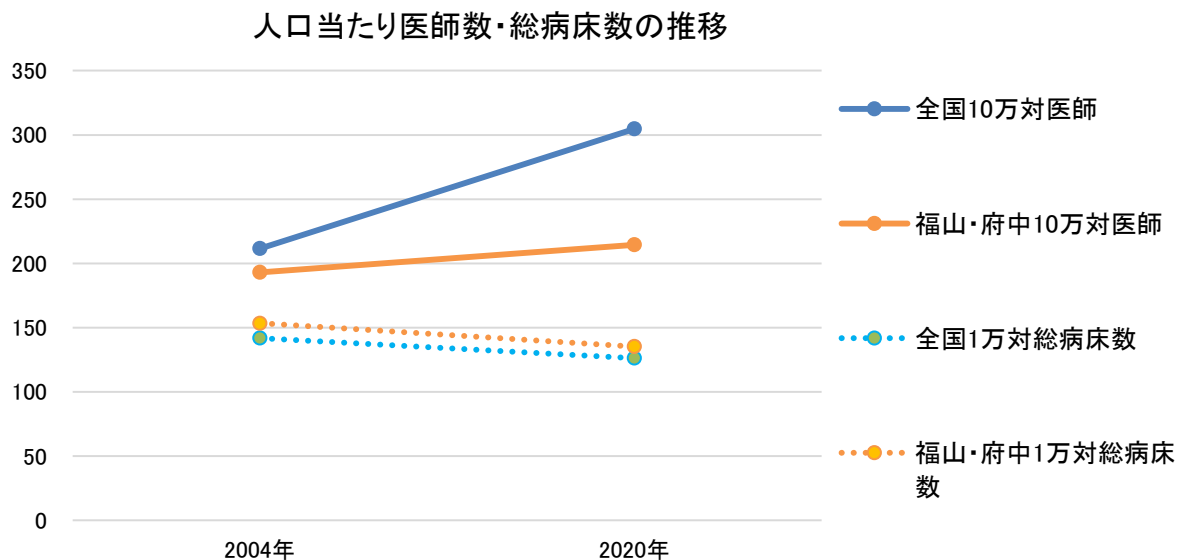
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は53(人口10万人当たり10.3病院(全国平均7.1)偏差値58)であったが、2020年に46(人口10万人当たり9.1病院(全国平均6.5)偏差値56)となり、16年間で7病院が減少した。

2004年の診療所数は358(人口10万人当たり69診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に377(人口10万人当たり74診療所(全国平均81)偏差値46)と、19診療所が増加した。

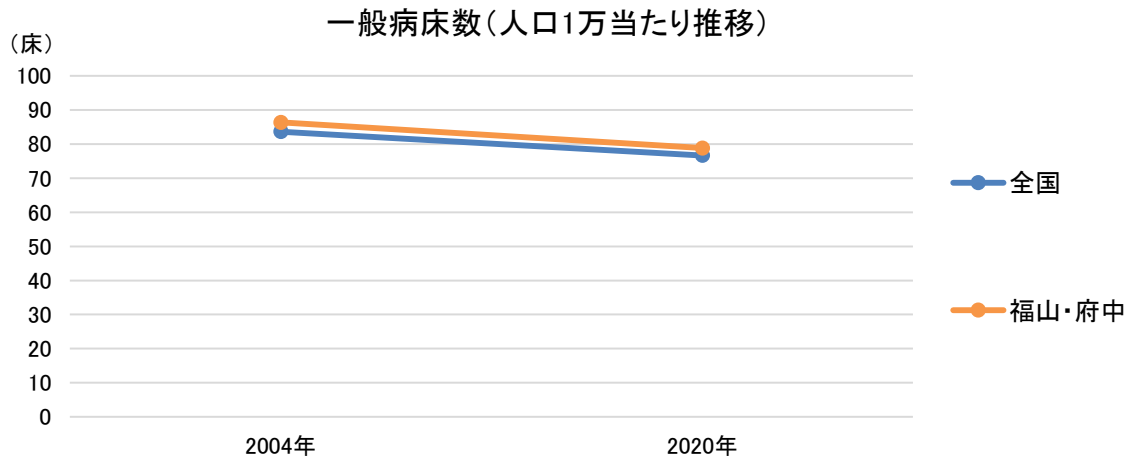
2004年の総病床数は7,920床(人口1万人当たり154(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に6,856床(人口1万人当たり135(全国平均126)偏差値52)と、1,064床の減少、率にして13%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は996人(人口10万人当たり193人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に1,087人(人口10万人当たり214人(全国平均305人)偏差値41)と、91人の増加、率にして9%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



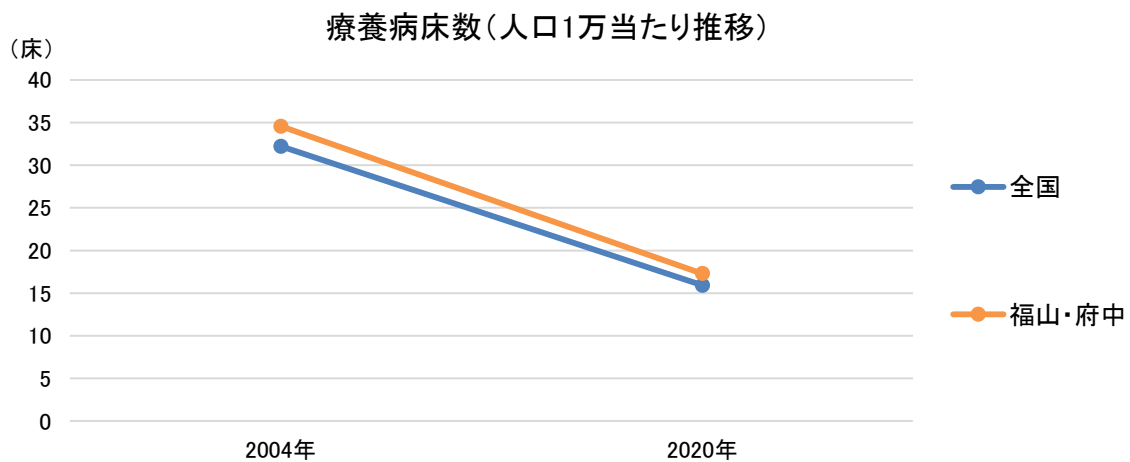
**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は4,455床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に3,995床(人口1万人当たり79(全国平均77)偏差値51)と、460床の減少、率にして10%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,778床(75歳以上1,000人当たり35(全国平均32)偏差値51)であったが、2020年に1,359床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値51)と、419床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



## 34-7. <sup>び ほ く</sup>備北医療圏

構成市区町村 [三次市](#) [庄原市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能  
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

## (備北医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

### 【地域の概要】

\*人口、面積など： 備北(三次市)は、総人口約84千人(2020年)、面積2,025km<sup>2</sup>、人口密度は42人/km<sup>2</sup>の過疎地域型二次医療圏である。

\*人口の将来予測： 備北の総人口は2030年に73千人へと減少し(2020年比-13%)、2045年に58千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の19千人が、2030年にかけて21千人へと増加し(2020年比+11%)、2045年には17千人へと減少する(2030年比-21%)ことが予想される。

\*医療費と介護給付費： 備北の一人当たり医療費(国保)は443千円(偏差値65)、介護給付費は344千円(偏差値75)であり、医療費は高く、介護給付費は非常に高い。

### 【医療の現状】

\*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が51(病院医師数51、診療所医師数51)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は59と多い。

\*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は60で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。備北には、年間全身麻酔件数が1000例以上の市立三次中央病院(標準群)がある。

\*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は80と療養病床数は非常に多い。

\*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値46とやや少ない。

\*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

\*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

### 【介護施設や在宅ケアの現状】

\*介護施設の現状： 備北の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,012人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)と全国平均レベルを上回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,458床(偏差値66)、高齢者住宅等が554床(偏差値41)である。介護保険施設は全国平均レベルを大きく上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,790人(75歳以上1,000人当たりの偏差値69)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを大きく上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設61、特別養護老人ホーム64、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院57、有料老人ホーム39、軽費ホーム72、グループホーム52、サ高住40である。

\*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値55とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値45とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値39と少ない。介護職員(在宅)の合計は、137人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

## (備北医療圏) 2. 推移

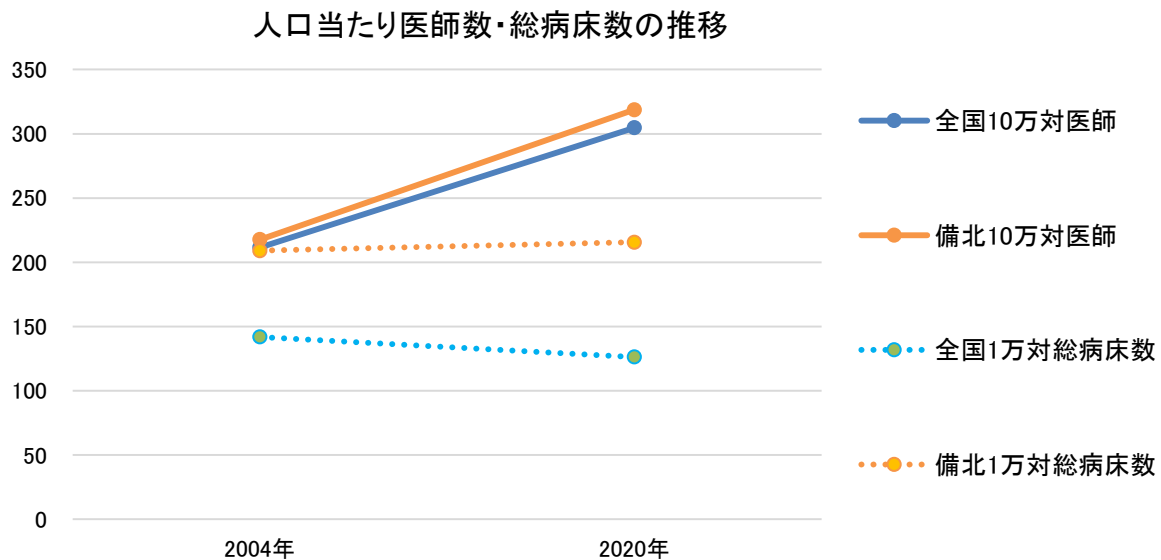
## 【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は10(人口10万人当たり9.8病院(全国平均7.1)偏差値57)であったが、2020年に10(人口10万人当たり11.9病院(全国平均6.5)偏差値63)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は98(人口10万人当たり96診療所(全国平均76)偏差値60)であったが、2020年に88(人口10万人当たり104診療所(全国平均81)偏差値62)と、10診療所が減少した。

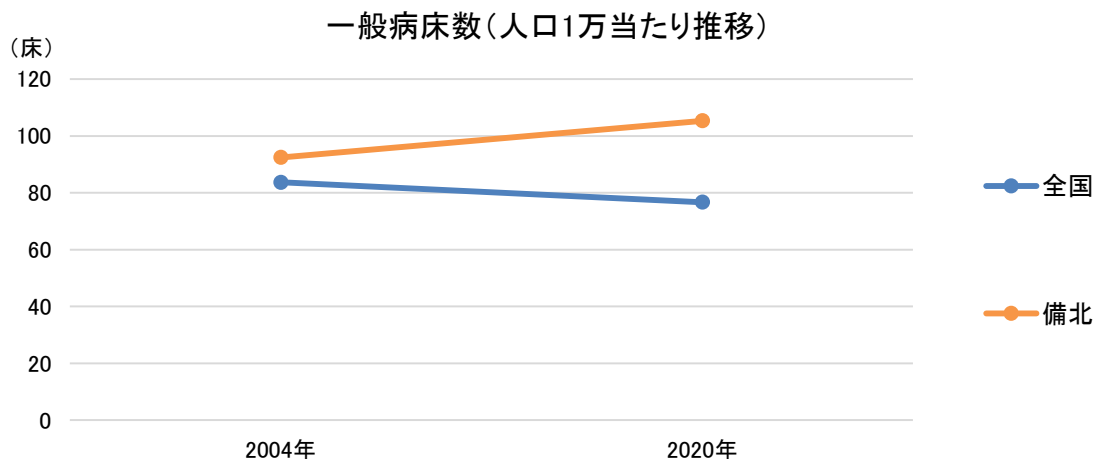
2004年の総病床数は2,142床(人口1万人当たり209(全国平均142)偏差値62)であったが、2020年に1,818床(人口1万人当たり216(全国平均126)偏差値67)と、324床の減少、率にして15%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は223人(人口10万人当たり218人(全国平均212人)偏差値51)であったが、2020年に269人(人口10万人当たり319人(全国平均305人)偏差値51)と、46人の増加、率にして20%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



**【一般病床の推移】**

2004年の一般病床(病院+診療所)は947床(人口1万人当たり92(全国平均84)偏差値53)であったが、2020年に888床(人口1万人当たり105(全国平均77)偏差値61)と、59床の減少、率にして6%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



**【療養病床の推移】**

2004年の療養病床(病院+診療所)は910床(75歳以上1,000人当たり49(全国平均32)偏差値59)であったが、2020年に693床(75歳以上1,000人当たり37(全国平均16)偏差値73)と、217床の減少、率にして24%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

